

## 都知事選告示 遠い政策論争

毎日新聞 2016年7月15日 東京朝刊

### 主な候補者の主張

※出馬表明の記者会見や13日の共同会見での発言配布した公約集から抜粋。左から届け出順



鳥越俊太郎氏



増田寛也氏



小池百合子氏

	鳥越俊太郎氏	増田寛也氏	小池百合子氏
最も訴えたいこと	がん検診100%	子育て、超高齢化社会、災害の三つの不安解消	都議会解散を含めた都政の透明化
待機児童	——	区市町村に任せず都も入って調整する	前知事が韓国人学校用地として貸与を決めた都用地へ保育所を建てるのも一案
少子高齢化	格差の進行が少子高齢化に通じている。結婚して子供を育てられる環境をつくる	都だけでの解決は難しく地域包括ケアを進める	住み慣れた場所で過ごすことが大切。地域包括ケアシステムを整備する
東京五輪・パラリンピック	費用はかけずにスモールにする	13万人以上のボランティアなど全国民参加型の大会にする	予算・運営の適正化に向け、利権追及チームを発足させる
防災	——	企業のロビーを帰宅困難者に開放するなどソフト面も充実させる	無電柱化の加速
都議会との関係	けんかすることもなし、仲良くすることもなし。是々非々で	対話し、考え方の違いがあれば議場で議論する	都議会はブラックボックス。意思決定に問題がある

### 主な候補者3人の主張

告示前日に選挙戦の構図が固まる異例の状況で東京都知事選は14日、選挙戦に突入した。待機児童、少子高齢化、東京五輪・パラリンピック、首都直下地震など首都が抱える明白な課題について、主要候補者は解決に取り組む姿勢を示すものの、出馬表明の遅れから具体的な道筋は十分示せていない。争点が見えないまま政策論争には遠く、結果的にキャッチフレーズが先行している印象だ。

## 鳥越氏 がん検診受診率100%／増田氏 子育て・高齢化・災害対策／

### 小池氏 都政・都議会の透明化

「私の最大の長所は聞く耳を持っているということなんです」

ジャーナリストの鳥越俊太郎氏(76)は14日の第一声で、そう訴えた。公私混同問題で開き直りとも取れる釈明が更なる反発を呼んだ舛添要一前知事らを引き合いに出し「今までの知事とは(私は)違うんです」とアピールした。ただ、政策の提示は抽象的なものにとどまった。

元防衛相の小池百合子氏(64)はイメージカラーとした緑色の鉢巻きとスカーフをまとい、選挙戦をスタートさせた。自民党都連幹部を務める一部都議に決定権が集中していると批判してきた。組織のバックアップがないためポスター張りもままならないとしつつ「組織、しがらみを超えてまい進していく」と個人としての戦いを強調した。

これに対し元総務相の増田寛也氏(64)は自称してきた「実務型」を表現する第一声となった。子育て、超高齢化社会、災害という「三つの不安の解消」に向け、8000人の待機児童解消、首都圏全体での介護体制の構築、木造住宅密集地域の不燃化などを打ち出している。この日は「就任1カ月以内に待機児童解消の地域別プログラムをつくる」と期限設定もした。

それぞれの特徴を前面に出しながら、有権者に支持を呼びかけ始めた3人。一方、政策面では全員が少子高齢化に触れた。鳥越氏が「子供を育てられる環境づくり」、小池氏と増田氏は「地域包括ケアシステムの整備」を提示した。

出生率を上げるか、介護を重視するかの見解の違いはあるものの、東京の課題との認識は一致している。東京五輪・パラリンピックについては3人とも主張が抽象的だ。

打ち出した方針に関する説明不足も目に付く。鳥越氏は13日の共同記者会見で4度のがん手術の経験をもとに「がん検診100%」を訴えたが、14日は言及しなかった。総合検診をする場合、一般的に費用は10万円程度になるという。都内1100万人超の有権者が受けるには1兆1000億円もの予算が必要だが、鳥越氏は財源に触れていない。

小池氏も「都議会の冒頭解散」をぶち上げたが、自身に対する不信任案が可決された場合に限られる。共同会見で、実現可能性が高いとは言えない公約を掲げて対立の構図を明示する手法について、与党の推薦を得た増田氏から「少し劇場型という感じがする」と指摘される場面もあった。

増田氏は自著で東京一極集中の弊害を指摘し、総務相時代に導入した法人事業税の一部国税化では、これまでに約1兆円の財源が東京から失われたとの試算がある。都議の間に違和感は根強い。増田氏は出馬会見でこうした点を問われ、「東京と地方が切磋琢磨(せつさたくま)して、より良い地域づくりに努力すべきだ」と答えている。【柳澤一男、川畑さおり、円谷美晶】

## 組織力の与党VS共闘継続4野党

都知事選には国政での与野党対決の構図が持ち込まれた。民進、共産、社民、生活の野党4党は鳥越俊太郎氏の推薦で参院選での共闘を継続させ、「首都の顔」を奪って安倍政権に打撃を与えることを狙う。自民、公明両党にとっても都知事職は政権浮揚の材料となる東京五輪の円滑な運営に欠かせない。小池百合子氏の突然の出馬表明に混乱もあったが、増田寛也氏を推薦して組織戦を展開する。

14日の自民党二階派の会合では、都連所属の秋元司衆院議員が「(増田氏が)一番知名度が低いのは間違いない。予断を許さない」と危機感をあらわにした。元キャスターの鳥越、小池両氏に対し、自民党は都知事選で17年ぶり、公明党は25年ぶりの党本部推薦を増田氏に出して全面支援する。都連衆院議員は「党本部、都連、首相官邸。組織は全部、増田氏側だ」と指摘し、分裂の影響は限定的だとする。

14日の増田氏の出陣式には自民の谷垣禎一、公明の井上義久両幹事長が出席。「都民の不安への対策を持っているのは増田氏だけ」(谷垣氏)、「増田氏を除いて都政を立て直す行政手腕を持つ人はいない」(井上氏)と訴え、増田氏の実務能力を強調した。ただ、参院選の4日後の都知事選告示で、与党幹部は「支持者の選挙疲れをどう乗り越えるかが課題だ」と組織戦の懸念材料を指摘した。

野党4党は参院選で改選数1の1人区の候補を一本化し、11勝21敗と一定の成果を上げた。共産党の志位和夫委員長は14日、記者団に「最初のチャレンジとしては成功だ。次が東京。必ず勝利し、総選挙も展望したい」と意欲を示した。

組織力の自公に対抗するには無党派層がカギ。宇都宮健児氏を説得して告示前夜に候補を一本化したこともあり、4党は党派色を抑える方針だ。14日の鳥越氏の第一声でも各党幹部の応援演説が見送られた。民進党の岡田克也代表は会見で「市民が主導的にやっていくことを象徴的にあらわした」と説明する。しかし、民進党は共産党との協力に反発する保守系議員を抱える。都知事選での戦いぶりは、今後の野党共闘の行方も占う。【高橋恵子、朝日弘行】

## マイナレッジ

### 【まとめ】2016 東京都知事選の日程・投票方法・候補者・争点一覧

2016/6/16 2016/7/30

- 舛添要一東京都知事が一連の政治資金の私的流用疑惑により辞任を表明。これを受けて、次の東京都の代表を決める **2016 年都知事選挙**がこの夏に行われる。
- 投票日は **7 月 31 日（日）**。過去最多の **21 人**が立候補している。
- 知事の任期は **4 年間**。つまり次期知事は **2020 年 8 月**の東京五輪の直前まで東京を率いることになる。

#### 都知事選の日程

告示日	7 月 14 日（木）
投票日	7 月 31 日（日）
投票の受付時間	午前 7 時～午後 8 時まで

#### 投票方法・期日前投票

投票方法	当選させたい候補者 1 名の名前を書く。 名前以外のこと（記号や「指示します」）など余計なことを書いた場合は無効票になるので注意。
無効票	
期日前投票	告示日の翌日から投票日の前日まで期日前投票が可能。場所は選管で確認。

#### 都知事の任期

任期	知事の任期は <b>4 年</b> 。
次回改選	任期を全うすれば、 <b>2020 年夏</b> の東京オリンピック直前に改選選挙を行うことになる。

#### 立候補者の一覧

氏名	ふりがな	性別	年齢	党派
高橋しょうご	たかはししょうご	男	32	無所属
谷山ゆうじろう	たにやまゆうじろう	男	43	無所属
桜井誠	さくらいまこと	男	44	無所属

鳥越俊太郎	とりごえしゅんたろう	男	76	無所属
増田ひろや	ますだひろや	男	64	無所属
マック赤坂	まっくあかさか	男	67	無所属
山口敏夫	やまぐちとしお	男	75	国民主権の会
やまなかまさあき	やまなかまさあき	男	52	未来（みらい）創造 経営実践党
後藤輝樹	ごとうてるき	男	33	無所属
岸本雅吉	きしもとまさよし	男	63	無所属
小池ゆりこ	こいけゆりこ	女	64	無所属
上杉隆	うえすぎたかし	男	48	無所属
七海ひろこ	ななみひろこ	女	32	幸福実現党
中川ちょうぞう	なかがわちょうぞう	男	60	無所属
せきくち安弘	せきくちやすひろ	男	64	無所属
立花孝志	たちばなたかし	男	48	NHK から国民を守る る党
宮崎正弘	みやざきまさひろ	男	61	無所属
今尾貞夫	いまおさだお	男	76	無所属
望月義彦	もちづきよしひこ	男	51	無所属
武井直子	たけいなおこ	女	51	無所属
ないとうひさお	ないとうひさお	男	59	無所属

## 都知事選の争点

主な争点	待機児童問題、高齢化問題、東京オリンピック、パラリンピック、防災（首都直下型地震）対策など。
独自公約	韓国人学校用地の白紙撤回、都議会行政の透明化、知事報酬の削減、がん検診 100%など。
その他	都議会の解散、ストップ安倍政権など、都知事の権限を越えているものもあり。

## 首都・東京のリーダーを決める選挙

東京都知事は有権者の数が膨大なため、知名度の高い候補が有利となってしまう実情があります。しかし過去には、猪瀬氏、舛添氏と二回連続で知事が金銭スキャンダルで失職してし

まいりました。知名度や党派の推薦はもちろん大事ですが、掲げる**政策**や、リーダーにふさわしい**人格**なのかを、**真剣**に見極める必要があります。